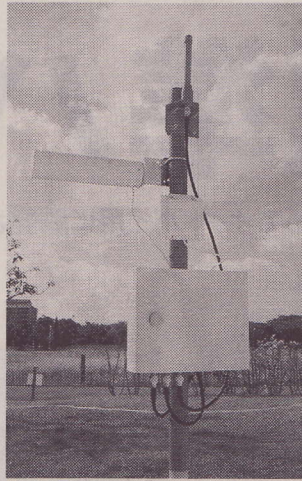


神戸市  
無線メッシュルーターの新製品  
12月発売  
NWなど最適化

【神戸】通信ミドルウェアの設計開発を手掛けるベアソンチャイ企業・シンクチュール（神戸市東灘区、海藻敬之社長）は、無線メッシュルーターの新製品「RMR7000」シリーズを12月からリリースする。新製品は広域なネットワークと映像・音声ソリューションが快適に



12月発売の「RMR7000」シリーズ

利用できるようになった。無線メッシュルーターRMRシリーズは、電源を入れるだけで自立的に無線LANネットワークを構成するルーター製品。同社は05年にRMR500シリーズを製品化しており、新製品は500シリーズの上位機種だ。RMR7000シリーズは、メッシュルーティングはIEEE802.11gが3チャンネル、アクセスポイントはIEEE802.11b/gが1チャンネル。メッシュルーティングプロトコルはAODVベースで、OSは組み込みLinux。